

一の宮っ子

第20号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>
平成24年3月29日

新年子ども会大会

あそびの発表

奥町連区 6単子合同子ども会

六年 前田 彩

会場中の笑顔と喜びの声。それが、私の頭に一番強く残っている画です。

練習を始めたのは十一月でした。まだ名前しか決まっておらず、みんなで考えさくごしていました。内容が決まってからも、人数が多いために中々うまくまとまらず、とても大変でした。十二月に行なわれた練習では、学校の体育館で、寒い中いっしょけん命工夫して、例えば、お客さんにもっと伝わりやすくするにはどうしたらいいかや、立ち位置を決めたりと、大忙しで最終決定をしました。

当日、リハーサルでは広い会場なので、どうしても声が出なかったり、話す文章を忘れてしまったら、色々なハプニングが発生しました。本番までに何とかできたのですが、間違えてしまわないか、とてもドキドキしました。

ゲームが始まり、観客席のみなさんを見ると、そこにはとても楽しそうな姿が。この時、私は苦労したかいがあったと、うれしくなって笑顔になりました。



▲しっかり発表できたよ

萩原連区 宮町子供会

六年 小島 れな

私は、宮町子供会代表で和太鼓を打ちました。

広いステージの上から客席を見ると一階も二階も満席になっていました。待っている間、みんな楽しかったです。でもたくさん練習したから上手にできると自分にいいきかせ、いっしょうけんめい打ちました。

去年の十二月から毎週日曜日と平日の夜に公民館に集まり練習をしました。まず大きな声を出し練習や、うでを真上にしつかり上げる練習とか、何度も同じ曲をくりかえし練習しました。

一番つらかったのは、うでたてふせや、腹筋や、スクワットとか、筋トレをしたことです。次の日は、すごい筋肉痛になりました。きびしい練習をしたので、がんばったのではないかと思います。子ども会大会、無事終わってよかったです。帰るときに、参加賞をもらえてうれしかったです。私にとって六年生で最後の思い出になりました。

千秋連区 千秋団地ひばり子ども会
六年 吉安 祐樹

ぼくは、母から聞いたときは、とてもびびくりしました。でも、話を聞いたのは半年も前だったので、軽い気持ちでいました。話し合いをかねての練習日になり、その様子をみて、本当にこれで大丈夫なのだろうか、本番はうまくいくのだろうか、少し不安になりました。



▲胸をはって、息をそろえて



▲みんなで楽しめるのがいちばん！

練習に慣れてくると、うまく出来るようになったし、他の学年の子たちとの仲も良くなったので、とても本番が楽しみになっていました。

いよいよ出演の日になりました。まず初めにびびくりしたのが市民会館の広さでした。ぼくは、体育館より少し広いぐらいかなと思っていたので、その何倍もある広さにどれほど観客がくるのか、ぞくぞくしました。そして、リハーサルをやってみて、五年生の子が練習のときよりもとても長く紙を破るのでおどろきました。

最終の打ち合わせをして本番のぞみました。ハプニングが起ききましたが、思ったよりうまくいき、とてもうれしかったです。もし、またこのような行事に参加させていただけるのなら、絶対に参加したいと思えます。

かべ新聞 優秀賞

萩原町連区 高木子ども会

五年 鵜飼 葉奈江

私は、高木子ども会のかべ新聞作りをしました。みんなで作りはじめて役員さんが、「10年くらいに一回しかできないんだよ。」と言ったので、私達はラッキーだなあと思いました。はじめに、高木子ども会で行う行事のおしし、ラジオ体そうの後のおきょうなどについてきれいに色をぬったり分かりやすく伝えるための工夫をいっしょうけんめい考え、画用紙にまとめ、大きな紙にみんなではりました。みんなで画用紙にいろいろな行事をまとめてみると高木子ども会には本当に楽しい行事がたくさんあるんだなあと思いました。そして、おり紙を切ったり、モールを曲げたりしてかざりつけをしました。その後何日かたち、役員さんから高木子ども会のかべ新聞が賞に入ったと聞いて、とてもうれしく思いました。そして、高木子ども会の楽しい行事が、このかべ新聞をとおして、みなさんに伝えることができた、とてもうれしいです。



今伊勢町連区南吉田子ども会

今伊勢町連区 南吉田子ども会
六年 井上 実久



南吉田子ども会は毎年かべ新聞を作っていますが、今年には六年生の私達が中心になって作る事になりました。新年子ども会大会で昨年のかべ新聞を見た後、今年のテーマを考えました。テーマは「ぼくのわたしのたからもの」で、海の中の宝箱のふたが開いて空気の泡が広がっていくようなイメージにしました。泡の一つ一つにみんなの宝物を書いてもらいました。工夫したことは、一・二年生は大きな泡、三・四年生は中くらいの泡、五・六年生は小さな泡にしたことと、色々な色の泡を作ったこと、海面を泳ぐクジラの体にテーマを書いたことです。その他にも海の中を泳ぐ魚や海そうや、貝を書いた紙をはり、かざりつけしました。みんなに書いてもらった泡をはる時は、泡を重ねてみたり、並べ方を工夫したりしました。みんなと楽しく作ったかべ新聞が優秀賞に選ばれてとてもうれしかったです。子ども会の良い思い出になりました。

西成連区 小赤見子ども会

六年 橋本 彩也夏

私達の赤見校下には、五つの子どもの会があります。子ども会それぞれ、ちがう行事をします。そのことをかべ新聞にしました。

六年生が集まり、各子ども会に分かれて作りしました。作るときに工夫したことは、一宮市のマスコットキャラクター、「いちみん」の音楽会という形で新聞を作ったことです。大きないちみんが指揮者で、小さなたくさんのおちみんが合唱をしています。小さいおちみんを一枚一枚切って色をぬり、はるというのはとても大変な作業でしたが、いろいろな色のいちみんができ、個性的に仕上げることができました。また、子ども会それぞれの特ちょうが分かりやすいように、写真などを利用し、感想やコメントも工夫して書きました。

みんなでアイディアを出し合って、一生けん命がんばって作った最後のかべ新聞が優秀賞をとれてうれしかったです。小学校最後の年に、とてもいい思い出が出来ました。



始めは、どんな新聞を作るのかといういろいろまよいながら六年生のみんなと相談しながら、夏休みにみんなが集まって作り始めました。

最初は、春の桃花祭、ビーチバレーボール大会、ドッジボールは不参加だったので、夏休みのボーリング大会の写真を集めて、どんな写真を壁新聞につけようか考えながら台紙につけていきました。その後は、おり紙を作って飾りをつけたりしました。最初はどんなのを作ろうかと時間がかるだろうと思いつきながら作っていました。だんだん楽しくなってきました、文字を書いたり、絵を書いて色々な色をぬったりして、とてもカラフルで目立つ壁新聞が出来てきました。子供会で壁新聞を作るのは初めてだったけどとてもいい思い出になり、良かったと思います。最後の小学校生活なのでこれからも大切にすごしたいと思います。

残り少ない子供会の行事など、参加したりして思い出を作りたいと思います。



丹陽町連区 伝法寺本郷子ども会

私は、かべ新聞作りがあると聞いてから、作るのをとても楽しみにしていました。なぜなら、折り紙を折ったり、絵を描いたりすることが好きだからです。作業は図工の時間みたいで、やっぱりとても楽しかったです。

始めに、折り紙でいろいろな色のバラを作って、タイトルの近くにはりました。カラフルでかわいい感じになりました。役員のお母さんに「上手にできたね。」とほめられて、うれしかったです。

次に、写真の形を工夫して切ったり、どんな色の色画用紙を使うか考えたり、字を書いたりしました。ちょっと難しかったです。

最後に、ハートや風船、動物などのシールをたくさんはりました。少し大変でしたが、とってもにぎやかになりました。

出来上がったかべ新聞を見て、上手にできてよかったと思いました。役員のお母さんに聞いたところもあつたし、少し失敗したところもあつたけど、自分たちの力で作れて満足です。夏休みのいい思い出になりました。

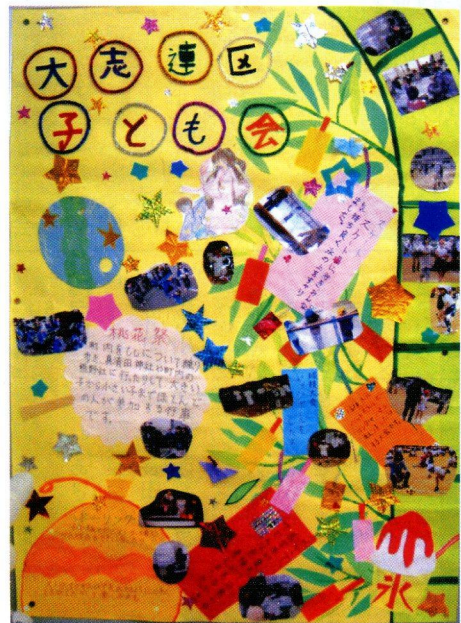
壁新聞を作ると聞いた時はどんな感じのことをやるのかなあと、ワクワク、ドキドキしていました。今年の大志連区の壁新聞は七人の六年生で作成することになりました。

壁新聞を作る当日、まずどんな行事をしたのかをふり返り、次に、何をテーマにして作るかを考えて、みんなの意見をまとめました。

始めはよく分からず、意見もあまり出ませんでした。が、なんとか出し合った意見の中で決めたテーマは、日本三大祭りの一つである一宮の「七夕祭り」です。そして、さかさざりや七夕祭りのろ店によくある「かき氷」や「水風船」、「わたがし」などを使って行事や活動の様子を紹介することが決まりました。

始めは団結できず、みんなの気持ちがバラバラな感じでしたが、実際に作り始めたら楽しく、どんどん作っていくことができました。七人で協力して作った結果、とても良い作品ができ、賞もいただくことができました。

私達は今回参加して、改めて大志連区でたくさん行事をやっていることが分かり、またみんなで協力することの大切さを学びました。今回の経験をぜひこれからの生活にいかしていきたいです。



ぼくは、福祉とボランティア活動展に参加し、いろいろな事をさせて頂きました。点字を書いたり、工作をしたり、ほとんどが初めての事でした。車いすでろう下を一周して帰ってくるときは、曲がるころもありました。

直線は簡単だったけれど曲がるのに苦労しました。右と左でのご強さを調整しないといけないので難しかったです。車いすをこぐのに、とても肩の力が必要なのが分かりました。また、通行人などをよけて通るのも大変だということも分かりました。

今回体験をして、さまざまな事を学びました。この経験を、いつか絶対に活用して、今回の出来事を行って良かった、といつまでも思えていられればいいと思います。

開明連区 新田子ども会

六年 本田 匠

福祉とボランティア活動展が十月十五日に一宮スポーツ文化センターで開催され、ぼくは五年生の授業で福祉について学んだことを思い出しました。

福祉とは「多くの人々の幸せ」ということです。世界にはいろいろな人が生活しています。赤ちゃんからお年寄りの人、けがや病気をしている人、障害をも

っている人、これらすべての人が安心して暮らしていけるよう、これからも皆で支えあえる社会でありたいと思いました。そんな中で生まれたボランティアには募金以外にもいろいろな活動があることがわかりました。「いつでも、どこでも、だれにでも」できること。ぼくたちができることをみんなで考えた調べたりして、子ども会行事の一つとしてみんなで参加してみたいと思いました。

会長・指導部長・指導者 代表研修会

起連区 こまどり子ども会 指導者 今津 里江

この一年子ども会の指導者としてやってきました。初めは、家庭と仕事の両立だけでも大変なのに、指導者なんて無理だと思いき、正直引き受ける前は、子ども会を辞めようとも思いました。

しかし、いざやってみると今まで気づかなかったことが分かり、勉強にもなりました。

また、今回の研修会に参加して、どの子ども会も、子ども達が進めていく会ではなく、指導者が中心となり、毎年同じ行事を一つずつこなしているだけというところが問題となっていることを知りました。

今後一年の反省を含め、問題の改善方法等、意見交換出来る場となって、実行していきたい。良いのではないかと思います。

これからは、指導者の経験を活かし、新指導者に協力をして、大人が進めていく会ではなく、子どもたち中心の子ども会に、一歩でも近づいていけたらなあと思えました。

小信中島連区 栄町子ども会 指導者 浦山みゆき

代表研修会に参加して、いろいろな子ども会の意見を聞くことができました。

問題としては高学年の子どもが少ないことです。理由は、大きくないと、習い事やスポーツなどで退会する子や、親が役員になりたくないの、親の都合で退会させられてしまう子がいるようです。そうして、指導者などに負担が増してしまっています。

良かった点として、親どうし仲良くなれた、町内などとかかわれたことが良かったという人もいました。毎回同じ行事だとあきるので、今回変えて良かったという意見もありました。

また別の意見で、子どもたちが集まった時、注意やまとめるリーダーに男性がいいということもありました。

今は女の人も働いている人が



▲よりよく指導を進めるように

ほとんどなので、行事や役員会など、父親がもっと参加してもいいのではないのでしょうか。また、母親が参加している時、家で子どもを見ているなど、男親のサポートの必要性を感じました。

分科会まとめ

Q 初めて指導者になって、行事や仕事がよくわからないまま一年が過ぎてしまった。

A 子ども会に入会したら、役員まかせにせず、親も時折行事に参加・見学をして子どもの様子や役員の仕事を覚えておいたり、各学年で役員を決めるのもよいでしょう。

Q 行事の流れや内容を理解するのが難しく、何をやらたらいいかわからない。

A 子ども会日誌を作ってみては、行事の日程や内容を記入しておく、次期指導者への引継ぎもスムーズにできます。

Q 子どもの言葉遣いが乱暴

A 行事があるたび、顔を合わせるたびに注意をし続けたら夏頃には言わなくなったという例があります。

去る11月19日、愛知県子ども会連絡協議会の表彰式が名古屋屋市公会堂で行われ、次の子ども会が表彰されました。

表彰

- 県知事表彰 宮西連区 あさひ
- 県社会福祉協議会会長表彰 浅井町連区 長田
- 木曾川町連区 西割田ブロック
- 貴船連区 大正通七丁目
- 葉栗連区 杉山伸よし
- 北方町連区 若草
- 奥町連区 旭一
- 三条連区 仁井めばえ

行事予定

○一宮市子ども会指導者研修会
4月28日(土)
一宮市民会館

お知らせ

安全会の名称が変わりました。
全国子ども会安全会

編集後記

この一年色々な原稿をお寄せ頂いて、ありがとうございました。今後より良い紙面を心がけますので、楽しみにして下さい。(森 電子)

広報委員

渡部 規子・宇野 笑子
田中比登美・森 電子
渡辺 淳子・柴山 和子
山川みのり